



協力し隊

校長 谷 浩 明

本校はめざすべき学校像のなかで、「地域」との関わりを大切にしています。コロナ禍で昨年度まで活動の制約がありましたが、今年度は少しずつ活動を広げることができるようになってきました。

本校高等部では11月に防災学習として、災害時に学校が避難所になった場合を想定して、学校にあるものを活用し泊まる演習を行いました。部屋、食料の準備など、他の人のことも考えながら工夫してプランを考えたり、実際に設営をしたりしました。大人は足りない物について語る傾向がありますが、生徒は柔軟な発想で工夫して課題を解決することを考えました。生徒の学習の様子をコミュニティースクールの委員の皆様にも見て頂き、地域防災について意見交換を行うことができました。

また、千厩分教室中学部では陸前高田市に出かけ、高田松原の再生に向けた活動に毎年取り組んでいます。さらに、本校生徒会では、世界の子どものために、毎年校内で募金を集めてユニセフに寄付をする活動を継続しています。活動の際には、みんながとても良い表情で生き生きと取り組んでいるのがいつも印象的です。自分の力を地域や他の人のために役立てようとする気持ちを、実体験につなげることで、やって良かったという好循環が生まれ、生活する意欲や、社会参加の際の目的意識などにもつながっているものと思います。

私事の昔話で恐縮しますが、今から35年程前に青年海外協力隊に参加し、中米のホンジュラス共和国で2年ほど、病院の院内学級で行事の運営や療育相談のボランティアに取り組む機会を頂きました。赴任先でどうしてボランティアに来たのかと聞かれて「日本では大きな問題がなく生活ができるので、困っている人が多い国で貢献したい」というようなことを恥ずかしげもなく言ったことがありました。今思えば自分の住んでいる国のことも、よく分かっていなかったと思います。このことも含め、振り返ってみると、協力隊に参加していた当時は勉強不足、経験不足で、自分の糧にはなったけど、そこに住んでいる人の役にはたいして立っていなかったのではと反省することが多いです。それでも、何か自分でできることはないか、考えたり行動したりすることは、生活することの意味を与えてくれると思っています。今、挑戦していることのひとつは、便利な街に住むことより、人口減少地域と言われている地域に住んで地域の活性化を考えることです。単に自然が好きなだけですが。同じようなことを考える人は他にもいて、地域おこし協力隊として都市から移住してくる人達もいます。

人はみな、自分や家族の生活を守りながらも、損得だけではなく、例えば、地域を守りたい、自然を守りたい、困っている人を助けたいといった気持ちを生まれながらに持っています。〇〇協力隊などと言わなくても、協力したいという気持ちにあふれています。特に、日頃から、個々の個性を尊重しながら互いに協力し合い、様々な活動に取り組んでいる本校の児童生徒は、人とつながりたい、人を助けたいといった気持ちにあふれ、地域貢献活動などでも、いつも目を輝かせて取り組んでくれます。コロナ5類移行2年目となる来年度は、さらに、児童生徒の協力したい、人とつながりたい気持ちに応えるため、地域貢献活動や地域と連携した防災活動、交流活動などにも積極的に取り組んでまいりたいと思います。

～第3回学校運営協議会開催～

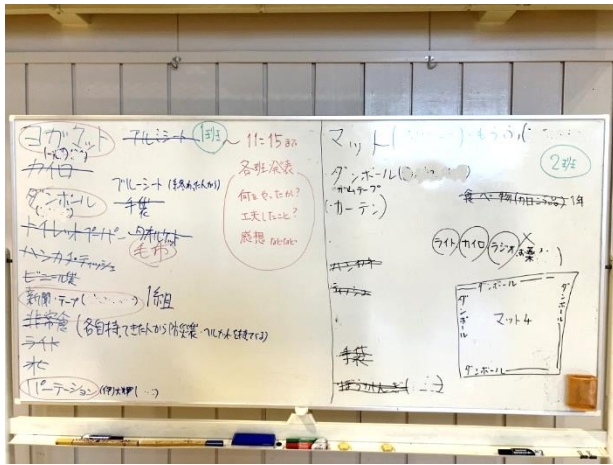
令和5年11月22日（水）に第3回学校運営協議会が開催されました。当日は、本校舎高等部1・3年生を対象とした防災学習会が行われ、学校運営協議会委員の方に学習の様子を参観いただきました。

今回の防災学習会は、「一関地方に水害が起き、学校で2、3日過ごさなければならない状況」を想定して実施しました。学習の中で、1年生は学校にあるものを活用して非常食作りについて考え、3年生は避難所設営を行いました。

限られた条件下でも、生徒たちは柔軟な発想で多くの気づきを得ることができました。特に、活動を通して他の人への配慮の必要性について実感できたことは、有事の際に、避難所生活を余儀なくされときに、生きた力として役立つものと思われまます。

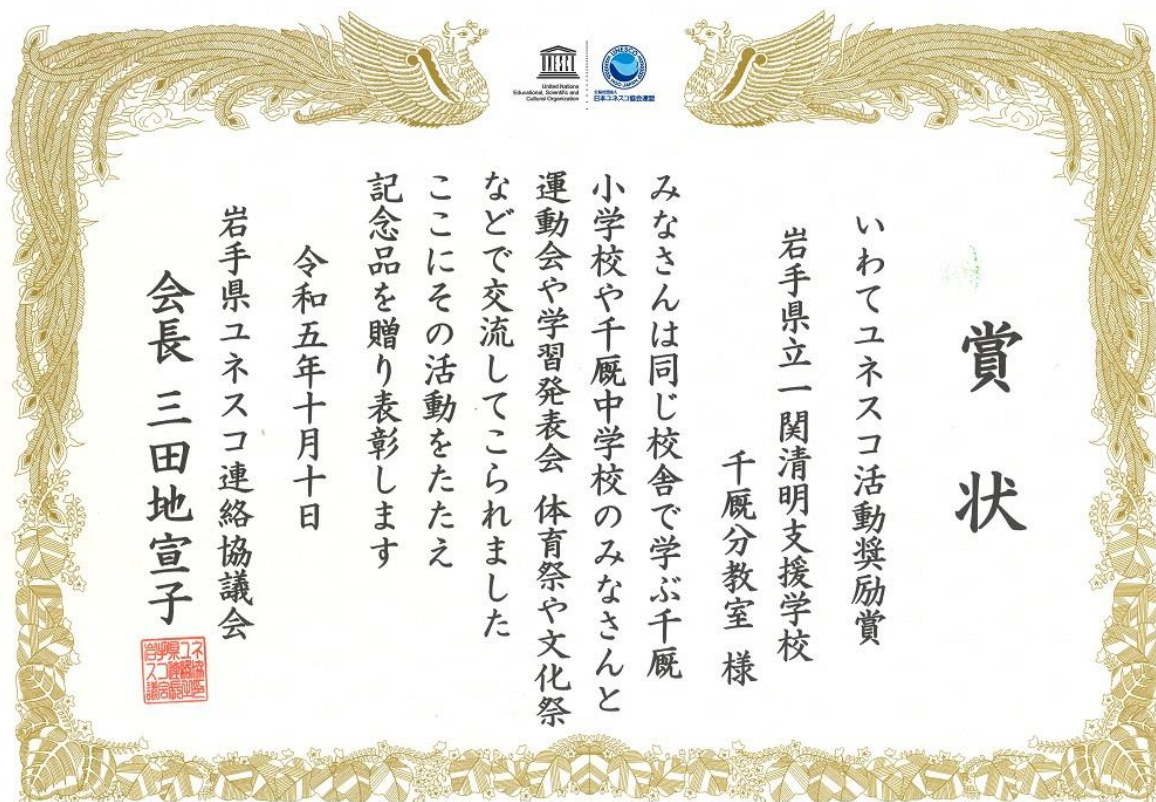
「自分ごと」として防災について考えようとする生徒の真剣な表情が見られ、防災意識醸成のよい機会となりました。今回の防災学習会の実践や学校運営協議会委員の方からいただいたアドバイスを生かしながら、今後も岩手の復興教育を推進するべく、地域と連携し、体系的な防災学習を継続していくことを確認することができました。

～防災学習会の様子～



祝

～千厩分教室、第28回いわてユネスコ活動奨励賞受賞！！



10月10日、永年にわたる千厩小、千厩中と千厩分教室小学部・中学部の素晴らしい交流や障がいの有無を乗り越えた教育活動の推進、千厩地域での共同活動などが認められ、この3校が本年度の岩手県ユネスコ連絡協議会より活動奨励賞をいただきました。11月13日に千厩小学校にて、千厩ユネスコ協会を通して賞状と楯をいただきました。

これからも小・中学校との活動は継続し、地域との交流を積み重ね、より一層インクルーシブ教育を実践・推進していけるよう頑張ります。



【千厩小と合同運動会】



【千厩中と合同体育祭】

～修学旅行に行ってきました！！～

本校舎 高等部



11月29日から12月1日まで、高等部2年生11名で東京方面へ修学旅行に行ってきました。フジテレビや日本科学未来館、パナソニックセンター東京では普段体験することのできないことを学び、ディズニーランドでは様々なアトラクションや華やかなショーなどを楽しみました。東京スカイツリーでは超高所から関東平野を見渡す体験や素敵な東京土産を購入することができました。3日間の旅行を経験し、お互いの交流を深め、たくさんの楽しい思い出を作ることができました。

山目校舎なのはな学級



11月1日から1泊2日で仙台方面に行ってきました。3名とも好きな「新幹線」の車両基地を見学し、イオンモール内の「VSパーク」でたくさん身体を動かし、ホテルまでたくさん歩き、充実の1日目でした。2日目は「うみの杜水族館」でイルカショーや鑑賞を楽しみ、たくさんの思い出をつくってることができました。



11月1日から1泊2日で北上方面に行ってきました。レストラン「トロイカ」でシチューやチーズケーキを食べました。美味しくて、ニコニコ笑顔がたくさん見られました。ショッピングセンター「パル」ではプリクラを撮ることができ、貴重な記念となりました。「瀬美温泉」の温泉や食事も満喫、2日目は「鬼の館」でお面制作と盛りだくさんでしたが、元気に過ごすことができました。



一関工業高校土木科さん ありがとう !!

～あすなろ分教室避難経路舗装工事～

あすなろ分教室の避難経路上に砂利敷の駐車場があり、避難訓練の際、車椅子での避難に苦勞しており、実際の災害時の避難が心配されておりました。以前本校舎の工事でお世話になった一関工業高校に相談したところ、土木科さんが授業の一環として、材料等の実費のみで行えますと快く引き受けてくださいました。

工事は、車椅子が通れるようにコンクリートの通路をつくる計画で、今年度と来年度に分けての工事になります。11月20日から工事がスタートし、12月18日までの毎週月曜日に数名の生徒さんが寒い中一生懸命に作業に当たってくれました。どうもありがとうございます。

なお、完成は令和6年12月を予定しています。

